

科目名	アジア経済英語講義						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照				
開講期	春学期	開講学部等	経済学部	配当年次	2年次	単位数	2単位
教員名	イケダ マリア						

授業概要／Course outline

第二次大戦後に経済発展したアジアの国では、効果的な政策と強力な制度の構築によって実現しました。それを支えたのは、政府が改革の導入と実施に果敢に取り組む。その他の要因は、成長する中産階級による消費の拡大と、世界貿易と資本市場への接続性の向上と参加が考えられます。一方で、同じアジアでも今も発展途上の国々では、依然として貧困、所得格差、気候変動及び環境問題への脆弱性などの課題に直面しています。本科目では、経済学の概念や理論を用いて、アジア諸国の社会・経済情勢の歴史的变化や成長の源泉を理解するとともに、同地域における持続可能な開発を実現するための課題及び方策を考えていきたい。授業はすべて英語で行われます。

In this course, we discuss economic development in Asian countries after World War II and the important role of effective government policy implementation and the establishment of strong institutions. We also study how demographically induced change in aggregate demand, infrastructure and connectivity in trade networks and capital markets contribute to economic growth. On the other hand, several countries face challenges such as poverty, income inequality, and vulnerability to climate and environmental issues. In this course, we use economic concepts to understand the historical changes in social and economic conditions and sources of growth in Asian countries, and to discuss issues in achieving sustainable development in the Asia-Pacific region. This course is conducted entirely in English.

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション）

プレゼン（または、グループワーク）ができるように、授業でコメントなどの指導を行う。

・ICTを活用した授業（形態：クリッカー、タブレット端末、スマートフォン等を活用した双方向型授業／遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））

オンデマンド授業はMoodleで行う。内容に関する質問はメールで受け付ける。

授業内容・授業計画／Course description・plan

教科書は、『Asia's Journey to Prosperity: Policy, Markets and Technology over 50 Years』アジア開発銀行（ADB, 2020年）、を基本的な教科書に使用します。

第1回: Course orientation and Introduction（ガイダンス；授業概要についての説明）

第2回: The Role of Markets, the State, and Institutions（アジアにおける市場・国家と制度の役割）

第3回: Dynamics of Structural Transformation（構造転換のダイナミクス）

第4回: Modernizing Agriculture and Rural Development（農業の近代化と農村開発）

第5回: Technological Progress as Key Driver（成長の原動力としての技術進歩）

第6回: Education, Health, and Demographic Change（教育・保健と人口動態）

★オンデマンド授業（45分）第2回から第6回までの授業の復習

第2回から第6回までの授業の内容を復習し、理解を深めます。（配信予定日：5月22日、Moodleにて指示）

第7回: Investment, Savings, and Finance（投資・貯蓄・金融）

第8回: Infrastructure Development（インフラ開発）；Midterm presentations（中間発表）

第9回: Trade, Foreign Direct Investment, and Openness（貿易・外国直接投資・経済開放）

第10回: Poverty Reduction and Income Distribution（貧困削減と所得分配）

第11回: Gender and Development（ジェンダーと経済発展）

第12回: Environmental Sustainability and Climate Change（環境の持続可能性と気候変動）

第13回: Presentations on Asia's sustainable development issues and potential solutions（アジアにおける持続可能な開発の課題及び推進する取組についての研究発表）

★オンデマンド授業（45分）第7回から第13回までの授業の復習（配信予定日：7月10日、Moodleにて指示）

第14回: Course review and final examination（まとめ及び期末試験の実施）

事前・事後学修/Preparation and assignments

講義の資料はMoodleにアップロードされます。

事前学修および事後学修はそれぞれ約90分ずつ（各回合計3時間）行います。

(事前学修・事後学修) 毎回、下記の事前・事後学修をして下さい。

(1) 毎回、予習して、単語を調べて、授業に出席して下さい。

(2) 毎回、復習し、英語による討論テーマについて、自分なりの考えを英語でまとめて下さい。

第1回: Course orientation and Introduction (ガイダンス; 授業概要についての説明) アジア経済英語講義についての説明

事前学修: シラバス (科目の概要、目的、履修条件など)を確認し、テキストの第1章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: 授業スケジュール・内容を把握すること; レジュメに書き取ったメモを読み直す。

第2回: The Role of Markets, the State, and Institutions (アジアにおける市場・国家と制度の役割)

事前学修: テキストの第2章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: Understand what is the state's role in sustaining economic development, poverty reduction, and economic catch-up; submit exercise in Moodle. (経済発展、貧困削減、経済的キャッチアップを持続させるための国家の役割について理解すること; 課題をMoodleにて提出する。)

第3回: Dynamics of Structural Transformation (構造転換のダイナミクス)

事前学修: テキストの第3章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: Understand what propelled many Asian countries from low- to middle-income status; submit exercise in Moodle. (多くのアジア諸国を低所得国から中所得国へと押し上げたのは何だったのかを把握すること; 講義後の課題をMoodleにて提出する。)

第4回: Modernizing Agriculture and Rural Development (農業の近代化と農村開発)

事前学修: テキストの第4章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: Be aware of the challenges of agricultural trade and food value chains in Asia; submit exercise in Moodle (農業貿易とフードバリューチェーンの課題の実態について把握すること; 課題をMoodleにて提出する。)

第5回: Technological Progress as Key Driver (成長の原動力としての技術進歩)

事前学修: テキストの第5章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: Understand how to measure technology's contribution to economic growth; submit exercise in Moodle (技術の成長への貢献の計測を理解すること; 講義中、もしくは講義後の課題をMoodleにて提出する。)

第6回: Education, Health, and Demographic Change

事前学修: テキストの第6章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: Understand the meaning of "demographic dividend"; submit exercise in Moodle (人口の配当の実態を理解すること; 課題をMoodleにて提出する。)

★オンデマンド授業 (45分) 第2回から第6回までの授業の復習

第2回から第6回までの授業の内容を復習し、理解を深めます。

第7回: Investment, Savings, and Finance

事前学修: テキストの第7章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修: Understand how Asia's rapid capital accumulation occurred; submit exercise in Moodle (アジアにおける急速な資本蓄積の考察を行い、講義後の課題をMoodleにて提出する。)

第8回: Infrastructure Development (インフラ開発)

事前学修: テキストの第8章を読むを読んで、中間プレゼンを備える。事前にプレゼンのスライドをMoodleフォーラムにて共有する。

事後学修: Understand and explain why infrastructure development is important for sustainable economic growth. (持続可能な経済成長のために、なぜインフラ整備が重要なのかを理解すること。プレゼンを行い、後日、中間レポートの事後評価 (self and peer-evaluation report) をMoodleにて提出する。)

第9回：Trade, Foreign Direct Investment (FDI), and Openness (貿易・外国直接投資・経済開放)

事前学修：テキストの第9章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修：Understand trends in Asia's trade and FDI that led to the emergence of global value chains;submit exercise in Moodle. (アジアにおける貿易・外国直接投資の動向及びグローバルバリューチェーンの実態を把握すること；課題をMoodleにて提出する。)

第10回：Poverty Reduction and Income Distribution (貧困削減と所得分配)

事前学修：テキストの第11章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修：Understand how developing Asian economies continue to eradicate poverty;submit exercise in Moodle. アジアにおける貧困・格差へのアプローチを理解すること；課題をMoodleにて提出する。)

第11回：Gender and Development (ジェンダーと経済発展)

事前学修：テキストの第12章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修：Understand what is the M-shaped labor supply curve and how are some Asian economies smoothing out the curve;submit exercise in Moodle. (M字カーブとアジア諸国における女性の労働力率の対策について把握すること；課題をMoodleにて提出する。)

第12回：Environmental Sustainability and Climate Change (環境の持続可能性と気候変動)

事前学修：テキストの第13章を読み、専門用語の意味を調べておく。

事後学修：Understand Asia's efforts to address environmental and climate change issues;submit exercise in Moodle. (環境や気候問題に対するアジアの取り組みを把握し、課題をMoodleにて提出する。)

第13回：Presentations on Asia's sustainable development issues and potential solutions

(アジアにおける持続可能な開発の課題及び推進する取組についての研究発表)

事前学修：各自発表の準備をして、Moodleフォーラムでスライドを事前に共有する。

事前学修：事後評価レポート (self and peer-evaluation report) をMoodleにて提出する。

★オンデマンド授業 (45分) 第7回から第12回までの授業の復習

第7回から第12回までの授業の内容を復習し、理解を深めます。

第14回：Course review and final examination(まとめ及び期末試験)

事前学修：テキストと講義資料を復習する。

事後学修：Review and understand the course contents.

(これまでの授業の内容を復習し、理解を深めます。)

(事前学修・事後学修) 毎回、下記の事前・事後学修をして下さい。

(1) 毎回、予習して、単語を調べて、授業に出席して下さい。

(2) 毎回、復習し、英語による討論テーマについて、自分なりの考えを英語でまとめて下さい。

*(上記のスケジュールの変更が発生する場合は、授業中にお知らせします。)

授業の到達目標/Expected outcome

本科目は、経済学部のディプロマ・ポリシーに則り、目的の一つは、過去50年間に健全な経済政策と強力な制度が、アジア太平洋地域を世界のレジリエンスの中心へと変化させたことを、実際のデータを見て、経済学的思考方法を用いて理解できるようになります。また、アジア経済の発展について客観的に学び、考え、英語のコミュニケーション能力の向上も目指します。最後に、世界経済におけるアジアの意義を把握し、アジア太平洋地域の成長と発展を持続させるための課題と必要条件を論理的かつ多様な視点から理解することを目指します。

In keeping with the Diploma Policy of the Faculty of Economics, the objectives of this course are to look at real data and use economic theory to understand how sound economic policies and strong institutions have transformed the Asia-Pacific region into a center of global resilience over the past 50 years. The course also aims to enable students to learn and think objectively about Asian economic development and to discuss using economic concepts in English. Finally, students will be able to grasp the significance of Asia in the global economy and logically understand the diverse challenges and requirements for sustaining growth and development in the Asia-Pacific region.

身につく資質・能力/Competencies to be attained

・思考力

専門知識・専門技能

- ・幅広い教養
- ・主体性

【経済学部 経済学科】

- ・応用理論
- ・政策分析能力

履修上の注意/Special notes, cautions

- ①本科目はすべての講義、課題などは英語で行われます。
- ②授業の資料はMoodleによって提供されます。
- ③15分以上の遅刻は「欠席」になりますのでご注意ください。
- ④授業総時数の3分の1を超えて欠席した者には、評価は「/（出席日数不足）」とします。
- ⑤発表・プレゼンなどに参考した資料・データの出所を確認し、適切に引用しましょう。

- (1) All lectures, assignments, etc. in this course will be given in English.
- (2) Class materials will be provided via Moodle.
- (3) Students who are late for more than 15 minutes without a valid excuse will be marked "Absent".
- (4) Students who are absent for more than one-third of the total class hours will receive a grade of '/' (Insufficient Attendance).
- (5) Check the validity of materials and data you use for your reports and presentations and cite them appropriately.

評価方法/Evaluation

- 課題 (Short exercises, reports) : 30%
 プレゼン、発表 (Presentations) : 30%
 期末試験 (Final examination): 40%

課題に対するフィードバックは、授業内で（またはMoodleを通じて）行います。(Feedback on assignments will be provided in class or through Moodle).

教材/Text and materials

テキスト :

Asian Development Bank. 2020. Asia's Journey to Prosperity: Policy, Markets and Technology over 50 Years

URL: <https://www.adb.org/publications/asias-journey-to-prosperity>

参考資料 :

Asian Development Bank. 2025. Asian Development Outlook (ADO) 2025: Growth Steadies But Uncertainty Lingers

<https://www.adb.org/sites/default/files/publication/1102431/ado-december-2025.pdf>

質問や相談の方法/Instructor contact

Consultation hours:

Time: Thursdays 15:00-16:30 (It is advisable to make an appointment by email etc. prior to consultation)

Place: Research Building 4K, Room 213.

オフィスアワーの詳細は以下のとおりです :

オフィス・アワー : 木曜日・4限 (電子メールなどでの事前連絡が望ましい)

場所 : 研究棟 4-213号室

連絡先 : Moodleに記載するメールアドレス

その他/Others

Resource persons from various Asian countries may be invited to give talks on SDG-related initiatives via Zoom (subject to resource person availability). This will be announced in the beginning of the course.

アジア各国の専門家を招き、SDGsに関連する取り組みについてZoomで講演を行う場合があります (講師の都合により変更の可能性あり)。本講座の開始時に詳細をお知らせします。